

広島地方最低賃金審議会
令和２年度第２回 広島県船舶製造・修理業，船用機関製造業
最低賃金専門部会 議事要旨

開催日時	令和2年10月12日(月)12時54分～13時36分		
開始場所	広島合同庁舎4号館5階 第22号会議室		
出席状況	公益を代表する委員 労働者を代表する委員 使用者を代表する委員	出席 3 人 出席 3 人 出席 3 人	定数 3 人 定数 3 人 定数 3 人
主要議題	1 広島県船舶製造・修理業等最低賃金の改正決定について 2 その他		
議 事 要 旨			
1 広島県船舶製造・修理業，船用機関製造業最低賃金の改正決定について 事務局から前回の専門部会の審議経過と、現時点での他府県の結審状況について説明を行ったのち、部会長から労働者側委員および使用者側委員に、最低賃金の改正について意見表明が求められた。 労働者側からは、「コロナ禍で特別な年との認識のもと、春闘における基幹労連の300人未満企業の有額回答の内容を踏まえ6円を引上げ額として提示したい。」との意見表明があった。 それに対して、使用者側からは、「業界関係者からは改正の必要性について疑問の意見がある状況で、賃金調査の結果が下がっているものもあり、引上げは難しく0円の引上げ額を提示したい。」との意見表明があった。 審議を続けた結果、労働者側からは、リーマンショック時の引上げ額を踏まえて4円引上げの意見表明があり、使用者側からは、コロナ感染拡大の影響はリーマンショックの比ではないが、本審にて改正の必要性ありとの判断をしたことを考慮して1円引上げの意見表明があった。 しかし、双方の意見の隔たりが大きく結審は難しい状況であることから、審議を次回に持ち越すこととなった。			
2 その他 今後の審議会の日程調整が行われた。 第3回 広島県船舶製造・修理業，船用機関製造業最低賃金専門部会 日 時 10月26日(月)午後2時00分～ 会 場 合同庁舎2号館5階 特別会議室 主な議題 広島県船舶製造・修理業，船用機関製造業最低賃金の改正決定について			